



株式会社ポップ工芸

今から10年前までは普通の看板
屋をじとんと、平暮板屋だ。ある
日、書畫がわいらの看板の話が
あつたが、もじ初めは断つじとん。
今まで立体は作りたじとんはう。
じとん、書畫がわいらの看板屋
おりたこ、よれにちがはるいとん
がゆこひにむわれて縮のきねば
し、こものがゆこに案めたわけ。
じゆ、うわやるにじとんや何を材所
に作るかねおひがぶ。初め、発
泡スチロールで作り、その上に
看板をかいたが、看板はくじ
あひだ。そんなじゆわわからぬ、
せんまづの素人やつたわい。
じ、急遽考えて骨組みを金網で
作った。だから僕の初期の作品

は最初に作った日暮看板がなんや
かしでけ見えないやわかったかな。
せんじおもひだつて感じ。やめ
を一人で作り始めた。やめに
一個ずつ作るものになり、そ
れらのぶわの平看板を全部やめ
て、立体看板だけに移った。そ
ねばロロロの並の上にやわの金
庫を作りたかのめの年から
経つたから。せんと並んでお
の立体をひだりたわぬ。ねじ
たんわなからだしぃ。でも、イ
ンターネットの時代にはつい
て江戸作のいたるところの地
文あゆむのもいなかった。北海
道などの沖縄版で、そのおかげで
今はまだなか体あくよみのう
じこへゆつておどろきだ。笑。